

はにい

小中交流授業

平成27年12月24日

ある中学校の2年生英語の授業。

今日は、小学校の6年生を招いての「交流授業」が行われています。

小学生と中学生がペアになり、まず中学生が、小学生に自分の「将来の夢」を英語で語ります。

“I want to be a coffee shop owner. I like talking to many people. I want to give smile to many people.”

中学生が英語で語る夢を真剣に聞く小学生。



今度は、小学生が「自分の将来の夢」を語る番です。そこで中学生は、伝えたいことを英語で言えるよう助けます。

「どうして空港で働きたいの？」

「外国が好きで、英語が好きで、人と話すことが好きだからです。」

小学生が分かるようにゆっくりと英語の表現を教えていきます。

「あと、もう少しで言えるね。」

もう一回やろう。」

最後に、全員の前で小学生が英語でスピーチをしました。

同級生、後輩のスピーチに、聞く方は全身が「耳」になっていました。



『はにい』はコミュニケーションツールです。みんなで語り合しましょう。
ご意見・ご感想は inochi4027@pref.kanagawa.jp